

役員報酬

基本的な考え方

当社は、役員の報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針を定めており、その内容は以下のとおりです。

- 1 当社の持続的な成長と中長期的企業価値の向上を目的として、経営理念およびグループビジョン「PO2」に即した職務の遂行を最大限に促すとともに、業績向上への貢献意欲をさらに高める報酬制度とします。
- 2 外部調査機関による役員報酬調査データ等を基に、取締役の役割に応じて健全なインセンティブが機能するよう、役位ごとの固定額とする基本報酬と業績連動報酬および株式報酬とで構成します。
- 3 業務執行から独立した立場にある社外取締役、監査役（社内および社外）の報酬は、業績連動報酬および株式報酬は相応しくないため、基本報酬のみとします。

取締役および監査役の報酬等の総額（2024年度）

報酬等の種類別の総額(百万円)					
	報酬等の総額(百万円)	基本報酬	業績連動報酬	業績連動型株式報酬	対象となる役員の員数(名)
取締役 (うち社外取締役)	120 (26)	74 (26)	27 (一)	18 (一)	7 (3)
監査役 (うち社外監査役)	23 (9)	23 (9)	— (一)	— (一)	4 (3)
合計 (うち社外役員)	143 (35)	97 (35)	27 (一)	18 (一)	11 (6)

- (注) 1. 取締役の報酬等の総額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
2. 非金銭報酬等の額は、業績連動型株式報酬制度に基づく当事業年度に付与したポイントに係る費用計上額です。
3. 2024年6月25日開催の第90期定時株主総会終結の時をもって監査役を退任し取締役に就任した梨岡英理子氏については、監査役在任期間分は監査役に、取締役在任期間分は取締役に、それぞれ区分して上記の総額と員数に含めて記載しています。

決定プロセス

取締役の報酬は、透明性と公正性を確保するため、指名・報酬諮問委員会と取締役会、代表取締役社長がそれぞれの役割を担い、決定します。

指名・報酬諮問委員会

- 外部調査データを基に、基本報酬・業績連動報酬・業績連動型株式報酬の妥当性を審議
- 取締役会へ答申

取締役会

- 委員会の答申を踏まえ、報酬額や株式付与ポイントを決定

代表取締役社長

- 取締役会の決議に基づき、個別の報酬額を決定（総額の範囲内）
- 事前に委員会が妥当性を確認し、恣意性を排除

報酬の種類

基本報酬 金銭報酬

「取締役報酬規程」に基づく役位ごとに設定された固定報酬

業績連動報酬 金銭報酬

業績向上の重要指標は連結営業利益率と連結売上高成長率であり、評価は役位ごとの基準額にこれらの指標に応じた係数を乗じて算定する。

2024年度の実績

連結営業利益率 4.2%

連結売上高成長率 △17.9%

業績連動型株式報酬

株式報酬に係る業績指標は中長期的な業績向上の観点から連結営業利益の目標に対する達成度としておりましたが、資本効率性の向上を目的に自己資本利益率(ROE)に変更しました。

2024年度の実績

ROE 2.1%

指名・報酬諮問委員会

当社は、取締役および監査役の指名、ならびに取締役の報酬等に関する取締役会の機能の独立性・透明性・客観性を強化し、説明責任およびコーポレート・ガバナンスの一層の充実を図ることを目的として、任意の指名・報酬諮問委員会を設置しています。本委員会では、取締役・監査役候補者の指名および取締役の報酬決定に際し、取締役会の諮問機関として、公正性および透明性の確保に資するため、その内容を審議し取締役会に報告しています。

委員長

宇野 輝（独立社外取締役）

出席者

社内取締役2名、
独立社外取締役3名、
独立社外監査役1名（役員報酬審議のみ）

2024年度の審議内容

役員人事関連

- 株主総会における取締役選任議案
- 役員人事、子会社役員人事
- 補欠監査役
- 後継者計画

役員報酬関連

- 業績連動報酬
- 株式報酬のポイント付与
- 個別報酬額

役員報酬

<https://www.sansha.co.jp/csr/directors.html>

